

for Local Governments #03

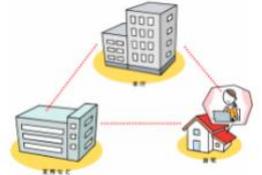
▶ 柔軟な働き方を目指して

①情報システムの標準化・共通化において、システムのクラウド化が実現すると、例えば、これまでは専用端末でしか行えなかった処理が、一般端末でも行えるようになることが想定されます。

また、③行政手続きのオンライン化、④AI・RPAの利用促進の推進過程においてペーパーレス化も欠かせませんが、これらのことが実現できると、職員は自席に縛られずに働くことが可能になると考えられます。

このとき、コミュニケーション、集中作業、グループ作業など、業務内容に合わせた場・空間を整えることや、自事務所以外の拠点(支所や公民館等)を活用し、育児や介護などのライフステージの変化に左右されない働き方ができる環境(⑤テレワークの推進)を整えることは、職員の生産性UPを後押しすると考えられます。まずは導入しやすい部門からスモールスタートを検討してみてもはいかがでしょうか。

支所・サテライトオフィス・自宅等
庁舎外でも業務可能な環境



BCPとして災害時にも行政機能を止めない

自治体DX推進計画と庁舎空間づくりのストーリー

重点取組事項

検討すべき課題

働き方・空間づくりの視点



👉 業務効率を高める多様な働く場

▶ 業務効率を高める多様な働く場

業務内容や状況に応じて場を選択し、効率的な働き方を促す場づくりをサポートします。

Aption Free 2 [アクションフリー 2 / オフィスデスク]



業務内容に合わせてより自由に働く「場」を創造。連結して大型テーブルとして、単体で個人作業や打合せテーブルとして



環境省



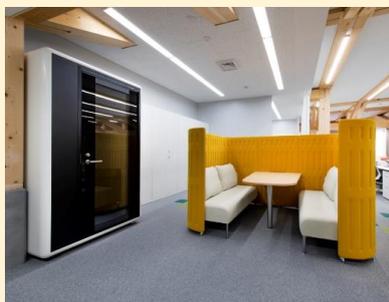
兵庫県高砂市役所



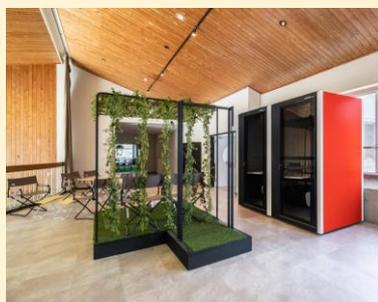
長野県松本市役所

TELECUBE by okamura [テレキューブ by オカムラ/ワークブース]

床・壁・天井すべての面が囲われた個室空間。遮音、吸音、照明、換気の各機能が備った集中環境ブース



長野県上松町役場



静岡県島田市
旧小学校グランピング施設



大阪府阪南市
阪南テレワークステーション

drape [ドレープ/ワークブース]



吸音パネルに囲まれたミニマムサイズのワークブース。視線を遮り周囲の音を緩和



山口市
産業交流センター



滋賀県
米原市役所

Swift [スィフト/上下昇降テーブル]



立ち姿勢を取り入れた働き方。立ち座りを繰り返すことで、健康維持、効率向上、交流促進などに効果



環境省



長野県松本市

【 お問い合わせ・ご相談は下記へ 】

okamura

(株)オカムラホームページ

「自治体庁舎」はこちら▶

